

# 平成27年五所川原市教育委員会第5回定例会会議録

五所川原市教育委員会

平成27年五所川原市教育委員会第5回定例会議決結果表

議案番号	提案年月日	件名	議決年月日	結果
議案第12号	平成27年4月23日	五所川原市教育振興計画の策定について	平成27年4月23日	原案承認
議案第13号	平成27年4月23日	五所川原市社会教育委員の決定について	平成27年4月23日	原案承認
議案第14号	平成27年4月23日	五所川原市少年相談センター少年指導員の決定について	平成27年4月23日	原案承認
議案第15号	平成27年4月23日	五所川原市スポーツ推進委員の決定について	平成27年4月23日	原案承認
議案第16号	平成27年4月23日	五所川原市立図書館協議会委員の決定について	平成27年4月23日	原案承認

平成27年五所川原市教育委員会第5回定例会会議録

日時：平成27年4月23日（木） 午後1時30分開会

場所：五所川原市金木庁舎 4階第1会議室

◎議事日程

第 1 開会

第 2 会議録署名委員の指名

第 3 会期の決定

第 4 前回会議録の承認（第4回定例会）

第 5 教育長の報告

第 6 付議案件

1 議案第12号 五所川原市教育振興計画の策定について

2 議案第13号 五所川原市社会教育委員の決定について

3 議案第14号 五所川原市少年相談センター少年指導員の決定について

4 議案第15号 五所川原市スポーツ推進委員の決定について

5 議案第16号 五所川原市立図書館協議会委員の決定について

第7 その他

1 問題行動で指導した児童生徒数と不登校の児童生徒数について

2 走れメロスマラソン・太宰治生誕祭・NHKのど自慢について

◎出席委員（5名）

1番	阿部育也	委員
2番	丁子谷悟	委員
3番	木村吉幸	委員
4番	三瀨洋生	委員
5番	長尾孝紀	委員

◎説明のため出席した職員（7名）

教育部長	寺田建夫
課長	伊藤一二三
社会教育課長	夏坂泰寛
文化スポーツ課長	葛西一
指導課長	佐々木瑞信
図書館長	山中均
学校給食センター所長	對馬隆博

◎職務のため出席した職員（1名）

教育総務課	課長補佐	福山佳秀
-------	------	------

◎開 会

○委員長（阿部育也）

ただ今より、平成27年第5回五所川原市教育委員会定例会を開会致します。

◎会議録署名委員の指名

○委員長（阿部育也）

日程第2、会議録署名委員の指名に入ります。会議録署名委員は、委員会会議規則第19条第2項の規定により委員長が指名とありますので、会議録の署名委員は、3番木村委員、5番長尾委員にお願い致します。

◎会期の決定

○委員長（阿部育也）

日程第3、会期についてお諮り致します。会期は本日一日としたいと思いますが御異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

御異議なしの声がありましたので、会期は本日一日とすることに決定しました。

◎前回会議録の承認（第4回定例会）

○委員長（阿部育也）

日程第4、前回の会議録の承認についてであります。御異議なければ承認したいと思います。

（異議なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

御異議がないようですので、第4回定例会の会議録は承認することに決しました。

◎教育長の報告

○委員長（阿部育也）

それでは日程第5、教育長の報告について長尾教育長、お願い致します。

○教育長（長尾孝紀）

まず最初に、金木小学校校歌制定感謝状贈呈についてお話しします。4月7日に、嘉瀬小、喜良市小を統合した金木小学校で入学式が行われました。3校の統合により、校歌が新しく制定されましたので、入学式に先立ち、校歌の作詞・作曲者及び揮毫者に感謝状の贈呈を行いました。当日は、揮毫者の大橋竹峰氏が都合により欠席しましたが、作詞者の泉谷明氏と作曲者の木村真也氏が出席しました。感謝状贈呈の後、2年生から6年生の全員で校歌を斉唱しました。引き続き、入学式が行われ、新1年生54人が式に臨みました。入学式でも校歌斉唱があり、出席者は2回校歌を聞くことが出来ました。来賓の方々、新入生の保護者から、新しい校歌は歌いやすい、歌詞が子どもにもよく分かるといった声が多く聞かれました。また、作曲者の木村真也氏は、子ども達が大きな声で、笑顔で歌っていたことにとっても感動していました。

次に、4月9日に、今年度初めて五所川原市立小中学校長会議を開催しました。趣旨は、新年度の教育方針及び事務事業を、教育委員会から小中学校長に伝達し、当市の教育施策の方向性を明らかにするとともに、新規事業の説明をはじめ、制度の継続や変更等を説明して周知徹底を図ることです。初めての開催ということで、いろいろと改善の余地はありますが、反省を加え、より良い方向に持っていきたいと思いますので、教育委員の皆様も意見等がありましたら、教育総務課までお願いします。

三つ目として、4月9日に青森県教育委員会が主催して開催された「市町村教育委員会教育長会議」の資料を配付しております。配付資料は、当日の県教育長と各課所管事項についての説明資料です。本県教育施策の方向性の中で、県の方針と県の教育振興基本計画は、平成26年度に新たに策定されたものです。その他についても後ほど御覧頂きたいと思います。

◎付議案件

○委員長（阿部育也）

それでは日程第6、付議案件に入ります。議案第12号 五所川原市教育振興計画の策定について担当課より説明をお願いします。

○教育総務課長（伊藤一二三）

議案第12号 五所川原市教育振興計画の策定について議案書を基に説明した。

○委員長（阿部育也）

只今の説明について、何か御質問等はございませんでしょうか。

○丁子谷委員

めざそう値のところで満足度の記載がありますが、これはどの様にして出された数値なのでしょう。

○教育総務課長（伊藤一二三）

（説明のため追加資料を配布）

満足度の数値は、企画課にて平成25年度に行った市民意識調査というアンケートの結果から算定したものです。指数の求め方は、「満足している」を5点、「どちらかといえば満足している」が4点、「ふつう」が3点、「やや不満である」が2点、「不満である」を1点として、それぞれの回答数を掛けた数を合計し、全体回答数で割ったものです。質問項目の中で指数が最も高かったのが「消防・救急・交通・防犯体制の整備」の3.05となっており、教育委員会に関する質問としては、「芸術文化活動の振興」と「快適な学習環境の整備」がともに2.97という数値で3位と4位に入っています。

○丁子谷委員

P4の満足度の数値は平成25年度で2.97、平成31年度の目標数値も2.97と変わっておらず、他の箇所でも同様となっています。平成31年度も同じ数値ということであれば、満足度を上げようという向上心が見られないのではないのでしょうか。

○教育総務課課長補佐（福山佳秀）

この教育振興計画は、平成27年3月に策定された今年度からの五所川原市総合計画を参考にしています。総合計画の策定にあたっては、平成25年度から2ヶ年に渡り、関係する課及び施設の長及び係長が集まって部会を作り内容を検討し、めざそう値も決定しました。市民意識調査の結果から算出した数値を用いたわけですが、こういった意識調査では厳しい結果となる傾向があり、最上位でも「ふつう」の3.00前後あることから、総合計画の策定を担当する企画課の意向もあって、教育委員会に関する質問のように上位にあるものについては数値をそのまま維持するという目標数値とし、また、下位のものも目標として数値を上げるようになりました。そして、教育振興計画は市の総合計画の教育に関する分野別計画ととらえられていることから、整合性をとって目標数値についても平成25年度と同じ数値を入れてあります。

○丁子谷委員

目標とする数値が変わらず同じであるならば、それは目指すということにならないのではないのでしょうか。行政として市民の満足度を0.1でも上げていくという姿勢があるのであれば、目標値を少しでも上げてはどうでしょうか。

○木村委員

私は市の総合計画の策定委員でしたので、関係会議にも出席しました。こういった意識調査の満足度指数の数値は、2.5 から3.0の間が平均値ととらえるのだそうで、地方分権の時代に総合計画の中で実現が難しくかけ離れた数値を目標値にするべきではないという考えに基づいた目標数値の決定だったと思います。また、施設利用者数を掲げている箇所では人口減少著しい状況を反映させず増数設定しているところもあり、私自身、めざそう値の設定の仕方が曖昧なのではないかと疑問を持っています。

○丁子谷委員

人口減少により利用者数が下がるのは有り得るとおもいますが、満足度は利用者である市民の受け側としての数値であり人口減少は影響しないので、満足度については平成31年度に向けて目標数値を上げて行かないと教育振興計画を見た市民は現状維持という姿勢に納得しないと思います。

○委員長（阿部育也）

教育振興計画には、総合計画にある数値と異なる目標数値を掲げても問題なのではないでしょうか。

○教育長（長尾孝紀）

確かに目標数値が変わらず同じ数値であれば進歩がないという印象を受けます。市の総合計画策定のための会議で話し合われたことにも一理あるのですが、教育振興計画は教育委員会で策定するわけですので、満足度の目標値については少しでも上げたものに変更します。

○委員長（阿部育也）

この他に何か御質問等はございませんでしょうか。

（なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

ほかに御質問がなければ、指摘のあった部分を修正するというので、議案第12号 五所川原市教育振興計画の策定について原案を承認することに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○委員長 (阿部育也)

異議なしとの声がありましたので、議案第12号を承認することに決しました。

○委員長 (阿部育也)

次に、議案第13号 五所川原市社会教育委員の決定について担当課より説明を求めます。

○社会教育課長 (夏坂泰寛)

議案第13号 五所川原市社会教育委員の決定について議案書を基に説明した。

○委員長 (阿部育也)

只今の議案第13号の説明に対して、何か御質問等はありませんでしょうか。

(なしの声あり)

○委員長 (阿部育也)

なければ、議案第13号につきまして承認することに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○委員長 (阿部育也)

異議なしとの声がありましたので、議案第13号は原案のとおり承認することに決しました。

○委員長 (阿部育也)

次に、議案第14号 五所川原市少年相談センター少年指導員の決定について担当課より説明を求めます。

○社会教育課長 (夏坂泰寛)

議案第14号 五所川原市少年相談センター少年指導員の決定について議案書を基に説明した。

○委員長（阿部育也）

只今の議案第14号の説明に対して、何か御質問等はありませんでしょうか。

（なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

なければ、議案第14号につきまして承認することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

異議なしとの声がありましたので、議案第14号は原案のとおり承認することに決しました。

○委員長（阿部育也）

次に、議案第15号 五所川原市スポーツ推進委員の決定について担当課より説明を求めます。

○文化スポーツ課長（葛西一）

議案第15号 五所川原市スポーツ推進委員の決定について議案書を基に説明した。

○委員長（阿部育也）

只今の議案第15号の説明に対して、何か御質問等はありませんでしょうか。

○委員長（阿部育也）

名簿に86歳の方がいますが、この委員の活動状況はどのようなものでしょうか。

○文化スポーツ課長（葛西一）

様々なスポーツ大会に足を運んでいただいていることを確認しています。年齢的には高齢ですが、これまで精力的に活動していただいているということでこの度も委員をお願いしたいと考えています。

○丁子谷委員

ひとつお願いになりますが、スポーツ推進委員には、現役を離れて選手を指導したり、新しいスポーツの振興を図るなど大切な役目があるでしょうから、委員に任命される皆さんには、任命されるだけでなく役割をしっかりと果たしてもらえるよう担当課から喚起してほしいと思います。

○文化スポーツ課長（葛西一）

本日、委嘱状交付式を行う予定になっていますので、その様に図りたいと思います。

○委員長（阿部育也）

この他に何か御質問等はございませんでしょうか。

（なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

なければ、議案第15号につきまして承認することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

異議なしとの声がありましたので、議案第15号は原案のとおり承認することに決しました。

○委員長（阿部育也）

次に、議案第16号 五所川原市立図書館協議会委員の決定について担当課より説明を求めます。

○図書館長（山中均）

議案第16号 五所川原市立図書館協議会委員の決定について議案書を基に説明した。

○委員長（阿部育也）

只今の議案第16号の説明に対して、何か御質問等はありませんでしょうか。

（なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

なければ、議案第16号につきまして承認することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

異議なしとの声がありましたので、議案第16号は原案のとおり承認することに決しました。

◎その他

○委員長（阿部育也）

それでは次に、日程第7、その他に入ります。何かありませんでしょうか。

○指導課長（佐々木瑞信）

問題行動で指導した児童生徒数と不登校の児童生徒数について資料を基に説明した。

○委員長（阿部育也）

只今の説明について、御質問等がありますでしょうか。

○丁子谷委員

万引きには、「グループ化」と「やらせ」が見られると言いますが、当市では実際どうなのでしょう。あったとしたらもう

繋がりなど解決しているのでしょうか。

○指導課長（佐々木瑞信）

一部では4～5人で「グループ化」したり、上の学年が下の学年に万引きの「やらせ」をしたということがありましたが、それぞれ解決しています。

○丁子谷委員

こういった報告を受けたら、事態・状態を確認して、対策を立てしっかり対応する、このことを継続して行ってほしいと思います。また、報告されて来たものが全てではなく、見えていない部分があるのかもしれないという気持ちをもってください。

○指導課長（佐々木瑞信）

只今御指摘のありました通り事態をしっかり把握して対応を継続していくとともに、報告されていないこともあるのではないかという意識を持ちながら対応していきたいと思います。

○三瀉委員

不登校ということで30日以上休んでいる児童生徒は、進学するにあたって何か問題が出てくるのでしょうか。

○指導課長（佐々木瑞信）

高校を受験する際に資料として中学校を休んでいる状況が分かっけてしまいます。あとは高校側がどう判断するかであって、不登校気味の生徒を受入れてくれる学校も出てきています。実際、昨年度は中学校に行けず適応指導教室に通っていた生徒が高校に入学しています。

○委員長（阿部育也）

それでは、その他として、この他に何かありませんでしょうか。

○文化スポーツ課長（葛西一）

走れメロスマラソン・太宰治生誕祭・NHKのど自慢について資料を基に説明した。

○委員長（阿部育也）

只今の説明について、御質問等がありますでしょうか。

○丁子谷委員

昨年より参加申込者が100名ほど多いとのことですが、ハーフなど参加者が多い場合のスタートとゴールは混みあうことが考えられるため十分な対応をお願いします。また、昨年混乱して問題のあった受付についても改善をお願いします。

○文化スポーツ課長（葛西一）

スタート場所について、昨年は岩木川河川敷であったものを今年は立佞武多広場にすることができました。走るコースについても昨年の状況を踏まえ変更しています。また、金木会場の受付についてもコース別で受付していることが分かるような表示をするよう改善します。

○委員長（阿部育也）

その他として、この他に何かありませんでしょうか。

（なしの声あり）

○委員長（阿部育也）

それではないようですので、以上をもちまして平成27年五所川原市教育委員会第5回定例会を終わります。  
ありがとうございました。

午後2時48分閉会

署 名

五所川原市教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、ここに署名する。

平成27年4月23日

五所川原市教育委員会委員長 阿 部 育 也

五所川原市教育委員会委員 3番 木 村 吉 幸

五所川原市教育委員会委員 5番 長 尾 孝 紀

会議の書記 教育総務課長 伊 藤 一 二 三